

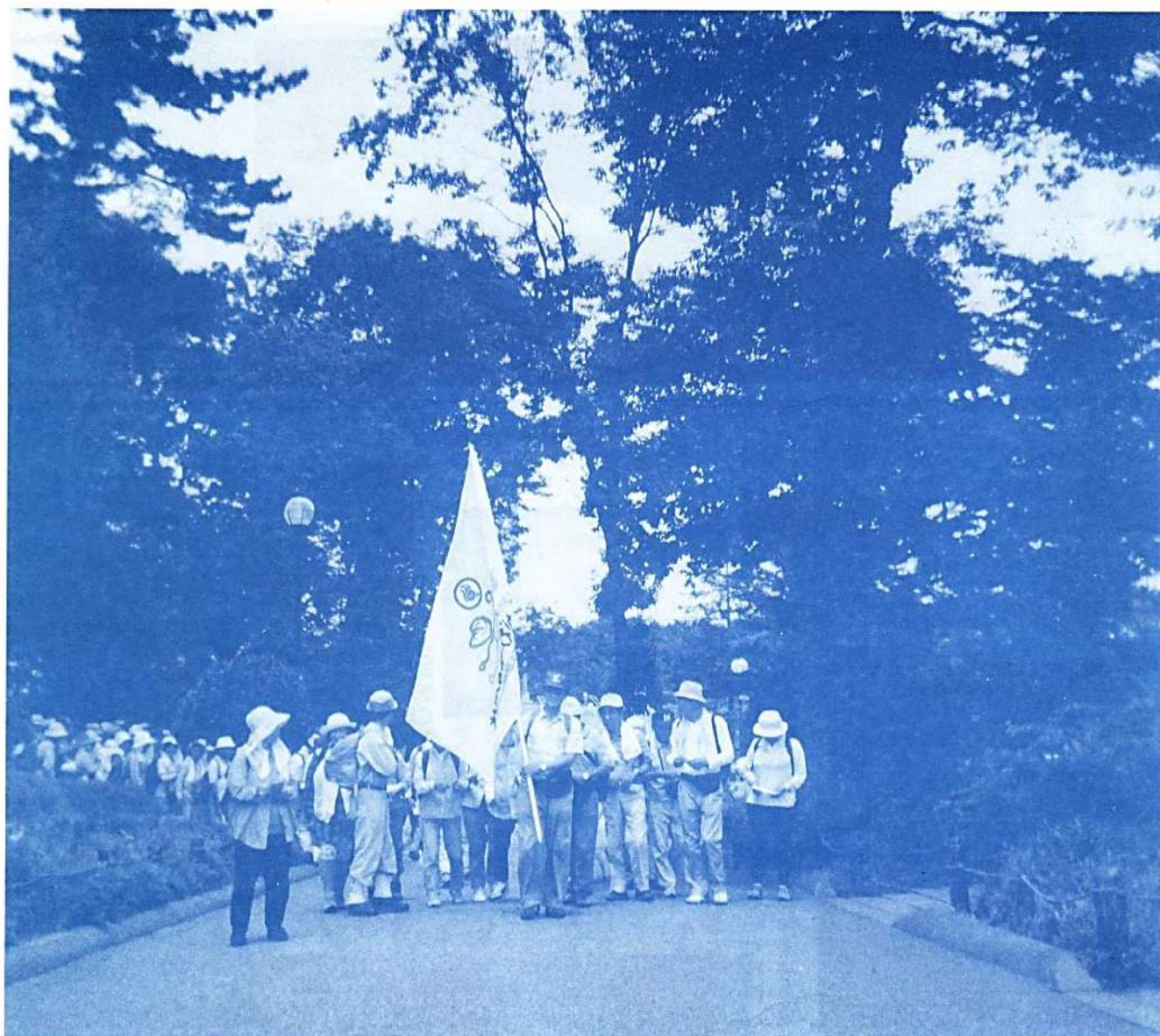
レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成8年9月25日
発行 神奈川県レクリエーション協会
編集 広報委員会
事務局 〒231
横浜市中区山下町54
県庁山下町分庁舎5階
電話 (045)651-5529
FAX (045)651-5530

かながわレクリエーションネットワークをサポートする



『第5回かながわスポーツレクリエーション大会』
いざノ相模原市内ウォーク(神奈川県歩け歩け協会)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| ○神奈川県スポーツ・レクリエーション大会特集 P 2.3 | ○事業あれこれ P 6 |
| ○神奈川県レクリエーション協会組織及び委員会 P 4.5 | ○事務局移転先案内 |
| ○よろこびを広げよう ー茅ヶ崎市ー P 5 | ○編集後記 |

第 5 回

神奈川県スポーツ・レクリエーション大会特集

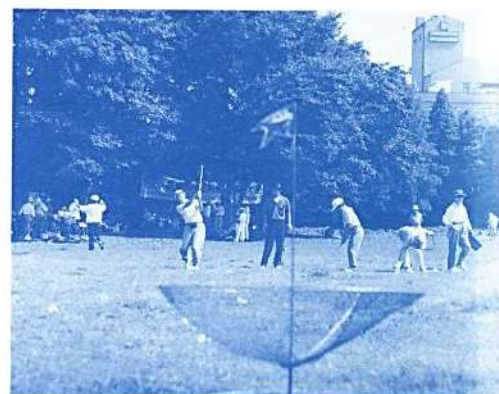
去る 6 月 29 日(土)、7 月 13 日(土)の両日、相模原会場(6 月 29 日)と茅ヶ崎会場(7 月 13 日)に於いて、平成 8 年度第 5 回かながわスポーツ・レクリエーション大会が開催されました両日とも会場は 1,500 人を越える参加者で熱気につつまれ、踊りやウォーキング、ニュースポーツに楽しい一日を満喫していました。



みどり豊かな
茅ヶ崎市中央公園
での開会式
(茅ヶ崎会場)



輝いているヨ ママさんサッカー
(茅ヶ崎会場)



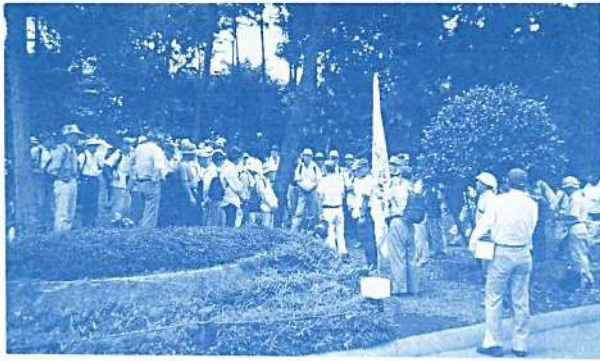
豪快なショットターゲット・バードゴルフ
(体験コーナー 茅ヶ崎会場)



戦い終えて
ふつうのお母さん?
(茅ヶ崎会場)

見事なフォーメーション壮年サッカー
(茅ヶ崎会場)





新しい発見あるかな？
サー がんばるゾ!!

お手やわらかに
よろしく!!



いただき!!
プロの超ワザ



ステキなコスチュームで
楽しいダンス



老いも若きも
「輪」になって!!

— 特別寄稿 —

『生涯スポーツのめざすもの』

生涯スポーツ振興会議

事務局長 寄木 喬

アトランタからオリンピックの映像が、毎日ほぼ24時間送られてきて、寝不足になっている方も多いのではないかと思います。スポーツという言葉は、日常生活の中にすっかり解け込んでいますが、「生涯スポーツ」というと、そのイメージはなかなか浮かんでこないようです。

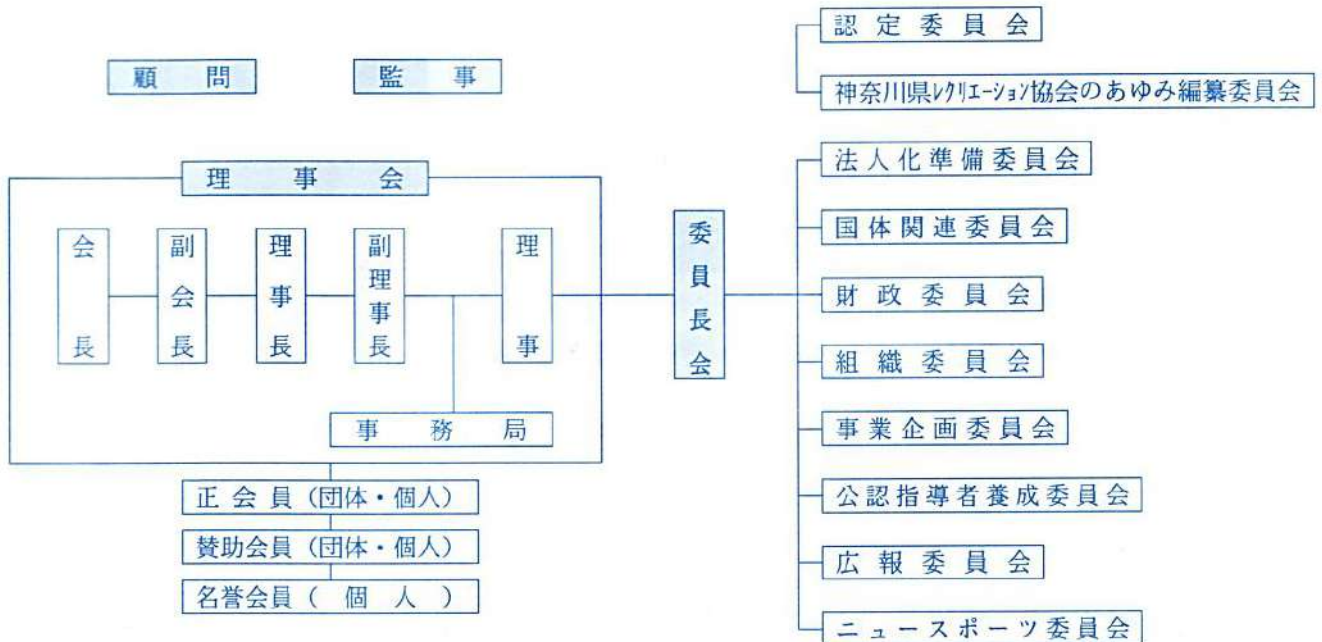
肥り過ぎだからとか、体力作りのためだからとか、成人病の予防のためだからとか、何かのための手段としてスポーツを行なうのではなく、個人が肩・肘を張らずスポーツ自体を楽しみ、スポーツを無理のない自然なスタイルでそれぞれの日常生活の一部として行なっていくことが、「生涯スポーツ」だと思います。

また、ボランティアとして子ども達のサッカーチームの手伝いをすることや、インターネットで地域のスポーツ情報を流すのも「生涯スポーツ」の一つの楽しみ方です。

何時もスポーツと触れ合った生活を送り、スポーツを楽しみながら生きていくことが、「生涯スポーツ」なのではないでしょうか。



◎神奈川県レクリエーション協会組織図



【特別委員会】

認定委員会	会長の諮問に応じて、日レク公認指導者養成講習会等の認定、県レク公認講師の認定審査及びその他必要な調査研究を行う。
神奈川県レクリエーション協会のあゆみ編集委員会	神奈川県レクリエーション協会40周年『記念史』作成について

【委員会】

法人化準備委員会 〈4名〉	法人化へ向けて、関係機関等への積極的な働きかけと具体的なスケジュールづくり
国体関連委員会 〈7名〉	1. 「第34回全国身体障害者スポーツ大会」にむけての「ふれあいスポーツ・フェスティバル」の企画・運営に関する事。 【平成10年11月7日(土)・8日(日)】
財政委員会 〈4名〉	1. 県レク協会の資産、財産等に関する事。 2. 賛助会員の募集計画および実施に関する事。 3. 募金に関する方法と調査に関する事。 (特増法人関係)
組織委員会 〈6名〉	1. 未組織地域の組織化促進の方策に関する事。 2. 県レク協会の組織機能強化に関する事。 ・地域協会と種目協会 ・未組織地域の掘りおこし
事業企画委員会 〈7名〉	1. 県レク協会主催事業および指導者研修事業の企画・運営(調整)に関する事。 2. 国際交流事業に関する事。 3. チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員に関する事。
公認指導者養成委員会 〈6名〉	1. レク・インストラクター養成講座の企画・運営に関する事。 ・現場実習関係の情報収集等
広報委員会 〈7名〉	1. 県レク協会協会の施策と事業等の宣伝周知および関係資料の収集に関する事。 2. 機関紙の編集・発行に関する事。
ニュースポーツ委員会 〈6名〉	1. ニュースポーツ種目の普及啓発に関する事。 2. かながわスポ・レク大会、かながわレク・フェスティバルの支援に関する事。

平成 8・9 年度 委員会 委員名簿

◎委員長
○副委員長

【特別委員会】

《認定委員会》

◎篠崎明弘 鈴木司 池端正直 藤野和子 佐藤治郎
《神奈川県レクリエーション協会のおゆみ編集委員会》
◎三枝忠一 鈴木司 篠崎明弘 岸正晴 井上桂

【常任委員会】

《法人化準備委員会》

◎鈴木司 ○篠崎明弘 倉橋則康 新井量二

《国体関連委員会》

◎波多野良子 山田昌利 加藤妃生子 井上桂 小泉八重子
◎若木一美 山本久男

《財政委員会》

◎倉橋則康 ○高橋慎市 波多野良子 飛田奈加子

《組織委員会》

◎高木和男 ○平川栄吉 相川健 岸正晴 小林正和

《事業企画委員会》

◎佐藤純子 ○米倉菊治郎 久保田令子 佐藤堯子 富岡定子
◎国原伸郎 山瀬浩人

《公認指導者養成委員会》

◎佐藤三浦正志 ○磯隆司 井上正昭 小林尚子 内海幸子

《広報委員会》

◎若木一美 ○三堀紘一 笹野隆 佐藤節子 青木美枝子
◎藤田早苗 ○青堀木孝一

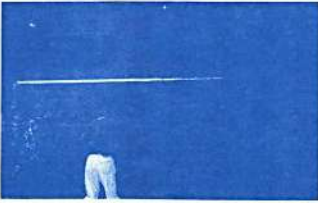
《ニュースポーツ委員会》

◎安藤和徳 ○別府和子 加藤景子 加藤努 中島昌樹

生涯スポーツという言葉など聞いた事もなかった。昭和25年家庭婦人の健康管理と親睦を目的として、婦人団体により茅ヶ崎市レクリエーション協会が結成・バレーボール連盟・ゲートボール協会の独立を経て主に民踊の普及に力を入れ発展してきた。平成四年、新規加入のフォークダンス・インディアカの2協会を迎え民踊部を民踊協会と改め、3団体により新たに茅ヶ崎市レクリエーション協会として出発した。

各団体ごとの活動を活発に進める

よろこびを広げよう! -茅ヶ崎市-



インディアカ うそつかない? 楽しいスポーツ!!

踊りをしはしスティックに変えて ナイスショット!!



茅ヶ崎の輪、和、民踊にチャレンジ (ゆめ国体レクリエーションフェスティバル)

中、3団体の交流と市民へのPRを兼ね合同のレクリエーションフェスティバルを企画開催した。

この大会は、のちに軽スポーツ・体操・体育指導委員の各団体と合同の「ゆめ国体レクリエーションフェスティバル」へと発展し、年々盛んになっている。

今年度新たにペタンク協会・万歩クラブが加入し今後の発展が期待される。5団体の初仕事になる「茅ヶ崎なんでも夜市」で、インディアカ、ペタンク、民踊、フォークダンスとなるべく大勢の市民の皆様と楽しみたいと思っている。

平成八年度 事業あれこれ

神奈川県レクリエーション協会

― ニューススポーツセミナー ―

(ユニカール)

『日時』平成八年一〇月二二日(土)

九時三〇分～一五時〇〇

『場所』栄スポーツセンター

『参加費』一〇〇〇円

― 作ってとばそう!! ―

ペットボトルロケット ―

『日時』平成八年一〇月二〇日(日)

九時三〇分～一六時〇〇

『場所』大和市立林間小学校グラウンド他

『参加費』二五〇〇円

― かながわレク・フェスティバル ―

『日時』平成八年一〇月二七日(日)

九時〇〇分～一五時〇〇

『場所』海老名運動公園とその周辺

『参加費』無料

― ふれあい ―

スポーツフェスティバル ―

『日時』平成八年十一月二四日(日)

九時〇〇分～一五時〇〇

『場所』平塚市総合運動公園他

『参加費』無料

― 県レク協会新年賀詞交歓会 ―

『日時』平成九年一月二五日(土)

時間未定

『場所』横浜市内(予定)

『参加費』未定

― 宿泊研修 ―

『日時』平成九年二月中旬頃予定

時間未定

『場所』相模原市青年の家(予定)

『参加費』未定

今年度もいろいろな事業を計画しています。みなさんの参加をお待ちしています。

尚各事業への問い合わせは、神奈川県レクリエーション協会まで、電話またはFAXにてどうぞ!!



事務局移転先 あんない

☆交通機関

- ・JR 関内駅から徒歩15分
- ・JR 横浜駅からバス「神奈川自治会館」下車2分

☆所在地

- ・横浜市中央区山下町54
- ・県庁山下町分庁舎5F

☆電話・FAX

TEL. 045-651-5529
FAX. 045-651-5530



事務局の
小林さんです

どうぞよろしく

健全な生活を求めて

県レク事務局 小林満子

五月一日からお世話になっております。なぜか私の本棚に、日レク発行の本やソング資格認定証が目にとまります。昭和四十年代のもので、過去に関心を持った職場に席をいただき、主に資格更新・取得事務を中心にした仕事に携わることができたことを幸せに思います。不慣れですがよろしく願っています。日レクの方向性について論議が醸成されている昨今です。個性と社会性の健全育成を担うレク協会の発展と皆様のご活躍を祈念申し上げます。

★編集後記★

平成8年度・9年度の広報委員長として、5月の理事会で選任されました、若木一美です。

平成元年に県内公認指導者の希望者に発行された「スコール」もその後、日本協会による制度改革により全資格者への情報誌となり、さらに県協会の機関誌となりました。前期広報委員さんは、この変革の時期に井上桂広報委員長とともに大切な働きをしていただきました。先ずはそのお働きに感謝いたします。

さて、私が引き受けました今期は県レク協会40周年(平成9年10月22日)・かながわゆめ国体プレイベント・そして、ポスト「かながわゆめ国体」(スポーツ・レクリエーション社会かながわの実現)へ向けた県レク協会の使命を見直す時期。過去を振り返りながら、課題を明確にし、この誌面を通して各種機関団体・公認資格者みなさんお一人おひとりの「参画」により、これからのかながわレク運動を語り合う時だと思えます。時期を失することなく多くの願いを紹介したいと思います。

また、今にも増して、県内事業を紹介し、参考にさせていただきたいと思えます。

私達広報委員をお支えいただき、身近な情報誌として育てていただくよう願っています。

